



学校だより

飛躍

平成20年6月4日

NO. 3 (NO. 46)

狛江市立緑野小学校

<http://www.komae.ed.jp/ele/midorino/>

『手塩にかけた』運動会

校長 佐藤 正志

6月1日(日)、青空の下で無事運動会を実施することができました。当初の開催予定日だった31日(土)が大雨で、振り替え休業日の月曜日にも雨模様という雨と雨のすき間をぬっての運動会でした。地域・保護者の皆様には、準備・練習の段階から様々ご協力をいただき、ありがとうございました。また、当日は、最後までご声援いただくと同時に、後かたづけまでお手伝いをいただき感謝しております。

ところで、この運動会に向けて、10日間ほど中学年と高学年の紅白リレーの選手が給食前の時間を利用して、毎日のように練習しました。最初の頃はコース取りがうまくいかず、バトンタッチはもたつくことが多く、全体としてまとまらない感じがしました。でも、練習が日一日と進むうちにその様子は変わってきました。何よりも、子どもたちの目が光り、真剣になってきました。走る姿は力強くなり、バトンタッチが巧みになると同時に、チームワークがとれてきました。それに伴って、整列の仕方や入場の仕方が立派になってきました。

教育は、子どものもっている力を最大限に引き出すことだと言われていています。この10日間の練習が子どもの力を大きく引き出しました。運動会がなかったら、練習に参加していなかったら、そして、教師の懇切で厳しい指導がなかったら、子どもたちのこうした成長は見られなかったでしょう。

紅白リレーを例にしましたが、学年ごとの競技や演技の練習、全校での開会式や閉会式の練習、高学年の係活動の準備や練習など、運動会に向けたすべての取り組みでも同じ姿が見られました。教師の熱のこもった指導と、それに応えて一生懸命練習し、大きく成長した子どもの姿がありました。

機会を与えることもなく、手をかけることもなく、子どもの自主性を待つと言っているだけでは本当の子どもの力を引き出し、成長させることはできません。「**手塩にかける**」という言葉の重要性を、改めて考えさせられた運動会でした。

さて、いよいよ6月です。今月は、5年生の遠足、6年生の日生劇場での観劇、えのき学級の宿泊学習などが予定され、17日(月)からは水泳指導も始まります。ここでも、手塩にかけて指導してまいります。

また、14日(土)には学校公開・道徳授業地区公開があり、月の後半には家庭訪問も予定されています。ご協力方、よろしく願いいたします。

5月行事から

1日（木） 消防車写生会



カッコいい消防車を間近でじっくり見ました。

2日（金） 離任式



お世話になった先生方、主事さん方とお別れをしました。

8日（木） 遠足 2年 多摩動物公園



グループごとに探検をしました。みんな大満足でした。

9日（金） 生活科見学 1年 きたみふれあい広場



土の山が大人気。真っ黒になって遊びました。

遠足 3年 昭和記念公園



公園内ではグループで楽しく遊びました。

6月1日（日） 第4回運動会

お知らせ <サマースクール・ボランティアの募集をします！>

今年度の夏休みも、本校で「サマースクール」を実施します。昨年度、「わくわく教室」では、お菓子作り、パソコン教室、土鈴作り、竹トンボ作りなど、様々な講座を開きましたが、どれも大盛況でした。そこで、今年度は保護者の皆様から子どもたちに指導をしてくださる方を募集します。また、「こんなお手伝いならできる…」という声もお寄せいただければ嬉しいです。詳しくは、後日お知らせいたします。